



KONICA MINOLTA

News Release

院内感染リスクの低減に寄与する カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR fine motion」 ～動画撮影システムにも対応～

2021年6月14日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）は、カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR(エアロディーアール) fine motion」を発売いたしました。

「AeroDR fine motion」は、一般X線撮影での動画撮影を可能にしたDR^{*1}「AeroDR fine」の後継機種です。定評のある高解像かつ高画質、持ちやすさや堅牢性という特長はそのままに、新型コロナウイルス禍で重要度が高まった院内感染リスク低減に着目した機能を追加し、さらなる安心安全な医療の提供に貢献いたします。



【「AeroDR fine motion」が提供する価値】

1. 劣化しない抗菌性能で感染リスク低減に寄与

「AeroDR fine motion」は、外装素材のカーボンSMC（炭素繊維強化シート成形複合材料）へ抗菌剤を混練しているため、擦れやキズが発生した部分でも抗菌性能を維持することができます。抗菌性能はJIS Z 2801 / ISO 22196に準拠し、抗菌製品技術協議会のSIAAマーク^{*2}を取得しています。さらに、院内感染で恐れられている多剤耐性緑膿菌やメチシリン耐性黄色ブドウ球菌などの病原菌においても、その効果を確認しています。

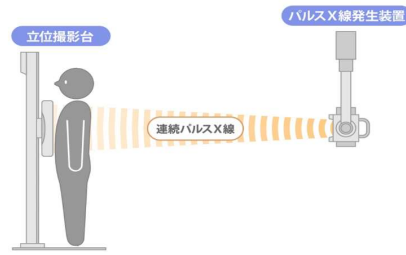
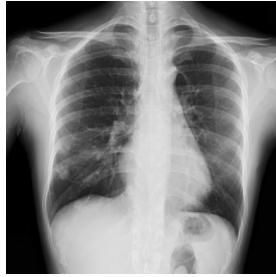


外装材の抗菌性能は、日本診療放射線技師会の感染症対策ガイドラインで推奨されている、1%濃度の次亜塩素酸ナトリウム溶液^{*3}による清拭消毒を行っても劣化することはありません。また、本機の表面には手を掛けるための凹凸があり、感染防止対策として本機をビニール袋で覆った際にも取り扱いが容易です。

「AeroDR fine motion」は、これらの機能により、本機を介して生じる院内感染リスクの低減に寄与し、医療安全の確保に貢献します。

2. 動画撮影に対応しX線検査の診断価値向上に貢献

「AeroDR fine motion」はパルスX線の連続照射による動画撮影に対応しており、X線動画解析ワークステーション「KINOSIS（キノシス）」と組み合わせることによって、新たな臨床価値を提供します。動画撮影は、静止画に比べてより多くの情報を得られるため、X線検査の診断レベルを向上させることが期待されています。「KINOSIS」の画像解析処理では、視認性の向上や定量化を目的とした様々な動画像を提供することが可能で、診断精度の向上と患者にとってより効率的な診療の提供に貢献できるものと考えています。



コニカミノルタは、今後も医療現場と患者視点に立ったソリューションの提供を通じて、安心安全で質の高い医療の提供に貢献してまいります。

【 カセット型デジタルX線撮影装置「AeroDR fine motion」の主な仕様 】

	AeroDR fine motion 1417HD	AeroDR fine motion 1717HD
製品タイプ	カセット型ワイヤレスフラットパネルディテクタ	
シンチレーター（蛍光体）	CsI（ヨウ化セシウム）	
外形寸法	384(W)×460(D)×15(H)mm	460(W)×460(D)×15(H)mm
重量	2.6kg	3.2kg
画素サイズ	100μm/200μm	
耐荷重	点荷重：180kg@40mmΦ 面荷重：400kg@有効画像領域全面 2辺支持荷重：130kg	
防水性能*4	IPX6	
バッテリー種類	リチウムイオンキャパシタ（内蔵式）	
抗菌	JIS Z 2801 / ISO 22196準拠	

【 お客様のお問い合わせ先 】

コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー
<https://www.konicaminolta.jp/healthcare>

- *1：Digital Radiography: 照射されたX線をセンサーパネルで受光し、ダイレクトにデジタル画像を得るため、一般的にCR(Computed Radiography)よりも画質が良く、また即時性に優れる。
- *2：抗菌試験機関や抗菌加工製品メーカー等が参加する抗菌製品技術協議会の制定するマークで、「抗菌性」「安全性」「適正な表示」を満たす抗菌加工製品に対して与えられる。
- *3：1%濃度溶液はカセット、フラットパネルの定期的な消毒方法で推奨される。
- *4：落下衝撃が加わった場合は防水性能（IPX6相当）を維持できない恐れがあります。本製品の防水性能は無破損、無故障を保証するものではありません。

「AeroDR fine motion」は「デジタルラジオグラフィー SKR3000(製造販売認証番号：228ABBZX00115000)」の呼称です。
「KINOSIS」は「画像診断ワークステーション コニカミノルタ DI-X1(製造販売認証番号：230ABBZX00092000)」の呼称です。

変更履歴：

文中で「日本診療放射線技術学会」としておりましたが、正しくは「日本診療放射線技師会」でした。お詫びして訂正します。[2021年6月15日]

----- 報道関係お問い合わせ先 -----

コニカミノルタ株式会社 広報部 TEL：03-6250-2100
担当：坂本和歌子 070-7537-2891 (在宅勤務)